

## Authenticator による Web ベースメールリーダー (webmail.infonia.net)へのログインについて

Web ベースメールリーダー( <https://webmail-nl.infonia.net/> および <https://webmail.infonia.net/> )へのログインに際し、オーセンティケータによるワンタイムパスワード(OTP)を追加して認証することができるようになりました。従来のユーザー名パスワードのみによる認証よりもセキュリティ強度を高めご利用いただくことが可能になりますのでこの機会にぜひご活用ください。次ページ以降、操作方法についてご案内いたします。

2026 年 4 月 28 日

日本インターネットアクセス株式会社

1. オーセンティケーターアプリをお持ちでない方は、スマホの場合 Google Play ストア(Android)や App Store(iOS)で、Google Authenticator で検索して、事前にインストールしてください。  
Microsoft Authenticator その他多くのオーセンティケーターアプリで使用できます。
2. ベースメールリーダー( <https://webmail-nl.infonia.net/> または <https://webmail.infonia.net/> )にログインします。(以降スキンをElastic2022 として解説します)  
右上の人アイコンから「設定」を選びます。



3. 左側メニューの[Google 二段階認証] を選びます。



すると右側に下のような画面が表示されます。

A screenshot of the 'Google二段階認証' (Google Two-step verification) setup screen. The title is 'Google二段階認証 - [redacted]'. There is a checkbox for '有効' (Enabled) which is currently unchecked. Below it is a '秘密鍵' (Secret key) field with a '秘密鍵作成' (Create secret key) button. Underneath are four 'リカバリーコード' (Recovery codes) fields and a 'リカバリーコード表示' (Show recovery codes) button. A note says: 'ここに OpenAuthenticator (Play Store | IStore) または google-authenticator で作成した秘密鍵を追加して使用できます'. At the bottom, there is a '保存' (Save) button with the text '全フィールド設定(保存必要)' (All field settings (save required)), a 'コードチェック' (Check code) button, and a 'ユーザーマニュアル' (User manual) link.

4. 「有効」にチェックを入れます。

秘密鍵やリカバリーコードは全て空のままにして「全フィールド設定(保存必要)」ボタンを押します。

Google二段階認証 - [redacted]

有効

秘密鍵

リカバリーコード

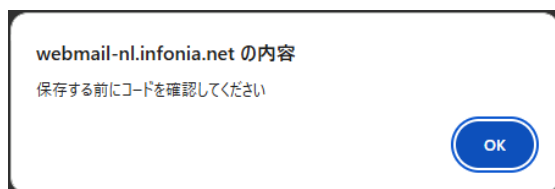
ここに [OpenAuthenticatc](#)

保存 全フィールド設定(保存必要)

コードチェック

① ユーザーマニュアル

すると下のような警告ダイアログが出ます。



OK ボタンをクリックして進みます。

5. 下のように秘密鍵やリカバリーコードが決定されて QR コードが表示されます。

Google二段階認証 - [redacted]

有効

秘密鍵  秘密鍵非表示

リカバリーコード     リカバリーコード非表示

QRコード

ここに [OpenAuthenticator \(Play Store | Istore\)](#) または [google-authenticator](#) で作成した秘密鍵を追加して使用できます

保存 全フィールド設定(保存必要)

コードチェック

① ユーザーマニュアル

秘密鍵は QR コードが読み込めない場合に使用します。リカバリーコードはオーセンティケータが使えない場合に 1 回だけ使用できるコードが 4 個(全 4 回)発行されています。

これらの具体的な使用方法につきましては本ドキュメントでは割愛しますが、ここではこれらを確実に保管して頂くことを強くお勧めします。

6. Google Authenticator または Microsoft Authenticator など一般的な RFC 6238 準拠オーセンティケーターならば何でも結構です。表示された QR コードをオーセンティケーターで取り込んで追加します。追加されたエントリには “RoundCube2FA webmail...” のような名前になっています。(オーセンティケーターの種類によってはそのように表示されず POP ユーザ名が表示されることもあります)ここで表示されている 6 桁のコードを入れて「コードチェック」のボタンを押します。

コードチェック

7. 正しいコードが入力されると “コード OK” と表示され「保存」ボタンが押せるようになります。



8. 保存ボタンをクリックします。

**保存** 全フィールド設定(保存必要)

コードチェック

下のように右下に「設定が正しく保存されました」と表示されたら完了です。

Google二段階認証 - naj\_12

有効

秘密鍵  秘密鍵表示

リカバリーコード     リカバリーコード表示

QRコード

ここに OpenAuthenticator (Play Store | Istore) または google-authenticator で作成した 秘密鍵を追加して使用できます

コードチェック

[① ユーザーマニュアル](#)

✔ 設定が正しく保存されました

一度ログアウトしてください。

9. つぎにユーザ名、パスワードによる認証が成功すると追加で下のような画面が表示されます。



Code

この端末では30日間コードを要求しない

ログイン

Webmail ・ サポートを依頼

ここでオーセンティケータに表示されている 6 桁のコードを入力すればログイン完了です。

10. OTP による二要素認証をやめる(ユーザー名とパスワードによる認証に戻す)ときは、設定→Google 二段階認証で「有効」のチェックを外し、「保存」ボタンをクリックします。

Google二段階認証 - [ユーザー名]

有効

秘密鍵

リカバリーコード

QRコード

[ここに OpenAuthenticator \(Play Store\)](#)